

**意見書様式**  
(主要指標／成果指標に対する意見)

資料6

**議題(3) 沖縄を結び目とするグローバルな交流ネットワークの形成**

部会名:文化観光スポーツ部会

番号	① 主要指標		指標(案)	目標値	理由等	県の考え方	委員 専門委員
	基本施策番号	指標名					
1	4-(2)	外国人観光客の沖縄旅行に対する満足度	—	—	本項目ですが、ウチナーネットワークの継承・発展、多文化共生社会の構築、多文化的交流の推進という内容からすると、対案はありませんが、外国人観光客の満足度を主要指標とするのは妥当ではないと考えます。	【原案のとおり】 4(2)の基本施策において、アイウの施策展開があり、各施策展開において①②の施策があり、その成果指標が一つずつ設定されております。 リード文にあるとおり、地理的・自然的・歴史的・文化的特性等を生かし、観光・経済・文化など様々な分野における多文化的交流の推進を通して、沖縄を結び目とするグローバルな交流ネットワークの形成を目指すとしております。 アイウの各施策を展開し、沖縄を訪れる外国人の満足度があがることで、沖縄を結び目とするグローバルな交流ネットワークの形成につながると考えることから、この指標を選定しております。	倉科 専門委員

番号	② 成果指標		指標(案)	目標値	理由等	県の考え方	委員 専門委員
	施策番号	指標名					
2	4-(2)-イ 施策②	おきなわ国際協力・交流フェスティバルの参加者数	—	—	県民の異文化理解・国際理解の促進にかかる活動は県国際交流・人材育成財団や地域の国際交流協会等で各種行われていますが、成果指標はおきなわ国際協力・交流フェスティバルの参加者数だけでよいのか疑問です。	【原案のとおり】 成果指標については、各施策につき一つ設定することとしております。 おきなわ国際協力・交流フェスティバルは、県内随一の規模を誇る交流フェスティバルであり、国際協力・交流関連団体や学校等によるブース展示、参加型ワークショップ等を実施しており、県民の異文化・国際理解を促進する最大規模の場となっております。 本イベント参加者が増えることで、県民の異文化理解・国際理解につながる最適な指標と考えております。	倉科 専門委員